

# バイリンガル通信

Published by Bilingual Connections

2012年2月号

## 今月号の内容

- |                                |                            |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1. ご挨拶<br>～バイリンガル・コネクションズについて～ | 3. 今月の 1min English Lesson |
| 2. 今月の先生をつぶやき                  | 4. 今月のエッセイ                 |
|                                | 5. 編集後記                    |

## バイリンガル通信発行スタート！

お客様 各位

まだまだ寒い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？今月より弊社バイリンガル・コネクションズのお客様専用マガジン「バイリンガル通信」がスタートいたしました。使える英語フレーズや弊社のお客様向けのイベントもどんどん載せていきたいと思っております。是非ご愛読頂きますようお願い申し上げます！

### ご挨拶

こんにちは、バイリンガル・コネクションズ代表の宮園 順光(みやぞの よりみつ)です。

お陰様で今年の1月5日で弊社は三期目に入らせて頂きました。これも生徒様皆様のご支援によるものと感謝の気持ちで一杯でございます。今後も引き続き、皆様に“バイリンガル・コネクションズにお願いして良かった”と言って頂けるようなレッスンをご提供できるよう精進して参ります。

一年目は社会人(個人・法人)向け出張型英会話部門の設立、二年目は子供英会話家庭教師専門のビバイを開始致しました。そして、今年は中国語レッスンを出張型とスクール型にてご提供するチャイトークを設立致します。

ビジネスの場はもちろん、日常生活の場面でも英語や中国語の需要は益々増えています。外国の方々と接する際には、言語そして異文化への理解も必要とされます。また、異文化を見る事によって、自国の文化を見直す良い機会にもなります。レッスンでは、言葉の習得と同時に、このような文化の違いについても弊社のバイリンガル教師から多くを吸収して頂けると幸いです。



### 今月の先生をつぶやき ～Ai 教師～

こんにちは、Aiです。今日は皆さんに、私が最近見始めていいと思った英語教育番組、「アンジェラ・アキのSONGBOOK in English」(NHK 毎週土曜)をご紹介します。この番組は英語の名曲を取り上げその歌詞を説明しながら、自分流の日本語カバーを作るという内容の番組です。番組の中でアンジェラさんは英語で考える時は脳でペンを走らせ、日本語で考える時は心でペンを走らせると言います。英語と日本語二言語を自由に操り、音楽を通して様々な思いを人々に届けることができるアンジェラさんは、私の憧れのバイリンガル女性です。一語一語丁寧に歌うアンジェラさんの英語は初心者の方にも聞き取りやすく、とても勉強になると思えます。ぜひ一度ご覧ください。



## 1min English～日常の挨拶編～

第1回目のテーマは「あいさつ」です！どこの国でも、人とコミュニケーションを図る上で挨拶はとても大切です。きちんとした正しい挨拶の仕方を覚えて、いろいろな国の人と気持ちよく会話をスタートできたら素敵ですよ。まず初めに、誰もが一度は学校の教科書で見たことがあるお決まりの挨拶を思い出してみましょう。

“How are you?”（お元気ですか？）“I am fine, thank you. And you?”（私は元気です。あなたは？）これはとてもフォーマルな挨拶で、目上の人に挨拶をするときに適切な表現です。親しい間柄でもっとカジュアルに挨拶をしたい場合は、“What’s up?” や “How’s it going?”（調子はどう？何か変わったことはある？）を使います。

“What’s up?” に対する応え方としては、特に何も変わったことがなければ、“Nothing”（特に何も）と応えたり、何か話題がある場合は“Guess what?”（それがさ！）と自分のエピソードを話し始めたりします。“How’s it going?” に対しては“Good” や “Not bad” などと返事をするのが通常です。

また、帰り際の挨拶は“Good-bye”よりも、“See you later”（また会いましょう）とか“Talk to you later”（また話しましょう）などが一般的です。更にくだけた言い方では、“See ya”（また後で）や“Peace(out)”（じゃあね）などがあります。

他に、“Have a nice day”（良い一日を）や“Have a nice weekend”（良い週末を）もよく使われる表現で、応え方としては“Thanks, you too!”（ありがとう、あなたもね）と言うのが一般的です。

このように英語には様々な挨拶の仕方があり、時と場合によってそれらをうまく使いこなせれば完璧です。しかし、一番重要なことは笑顔で元気よく挨拶することだということを忘れないでくださいね。少々発音に自信がなくても大丈夫！勇気を出して声を掛ければきっとその誠意は相手に伝わるはずですよ！

次回はお買い物編です！お楽しみに！！

“What’s up?”には

”Guess what?”

新しい会話が生まれるかも。

## 今月のエッセイ～ローマ帝国とチョコ～

日本ではポピュラーなバレンタインとホワイトデー。2月に女性が男性へチョコレートの贈り物。3月にはそのお返しとして男性から女性へクッキーを。百貨店には特設会場ができるなど、まさに一大イベントですね。でも、そもそもその由来と諸外国での扱われ方ってあまり知られてないですよ？いいタイミングなんでちょっと調べてみました。

＜由来＞バレンタインデーの由来はローマ帝国時代にまでさかのぼるようです。当時の皇帝クラウディウス2世が戦いに行く兵士の士気が低いことを愛する家族を国においてきたことに起因すると考え、なんと兵士の結婚を禁止してしまったのです。それを不憫に思った当時のキリスト教司祭のウァレンティヌス(バレンタイン)は秘密で兵士を結婚させていたところ、皇帝に見つかり処刑されたそうです。(その日が2月14日) 命をかけて愛する人々を繋いだバレンタインへの想いが形となっているのがバレンタインデーなんですね。

＜欧米＞ 欧米では男性も女性も親しい友人や恋人へ贈り物(花やケーキ、カードなど)をします。チョコレートに限定はされずキャンディやクッキーもあります。また花を男性が女性に送ることも多いですね。ホワイトデーといったバレンタインの対になる日はありません。＜日本＞ 贈り物がチョコレート主流である点と女性から男性へという贈り方に統一性があることも欧米とは違いますね。しかも翌月にはホワイトデーがあり、そのお返しを男性が女性にする。日本独自の文化ですが、贈ってくれた相手を思いやる日本人のやさしさが起源と言えるかもしれません。

日本も欧米でも大事な人を思いやる日という意味では同じであるこれらのイベント。日本でも寒い季節に暖かい心遣いがこれからも人を繋いでいくんですね。

**編集後記** 記念すべき第1回目のバイリンガル通信いかがでしたでしょうか？来月以降も更に楽しんで頂ける内容、イベントを考え、弊社とお客様をConnectする1つのツールとして毎月お手元にお届け致します。